

～DXで地域の未来を考える、変える～ 国際文化学部 情報社会学科

2025年
4月新設

データやデジタルを活用し、多様な人々の視点から未来社会をリデザインするための知識とスキル、コミュニケーション力や主体性を持った「文系DX人材」の育成を目指して。

山口県知事
村岡 翱政 様

近年、本県において、デジタル技術を有し、それを使いこなすことのできるデジタル人材は大変不足しており、行政分野だけでなく、企業から人材を求める声が多くあがっています。山口県立大学は、人間中心の視点から新たな解決方策やイノベーションを創出し、デジタル社会の実現に貢献できる人材を育成していくため、情報社会学科を新設し、現場での実践力につながる教育の充実に力を入れていきます。地域と共に未来を創る「地域貢献型大学」として、地域や時代のニーズに即した人材を育成し、本県の発展に寄与する人材の輩出につながることを大いに期待しています。



山口県庁
〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号

県民誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向けて、新たな県づくりの取組をさらに力強く前に推進。

message
01



message
02



山口経済同友会
代表幹事
喜多村 誠 様

県内企業の多くは今、労働力不足に直面しています。企業を取り巻く課題を克服し、生産性を上げていくためには、DXの推進やAIの活用は欠かせませんが、対応できる人材が不足しており、企業経営上大きな足かせとなっています。こうした中、山口県立大学が情報社会学科を新設され、「デジタルに強い人材」を輩出していただけることは、個々の企業にとっても、また地域産業の活性化にとっても、大変力強い支援となることは間違ひありません。数年先には「デジタル社会の先を想像し、新たな創造につなげる」ことのできる若い力を是非お迎えしたいと思っております。大いに期待しています。



山口経済同友会
〒753-0088 山口市中河原町1-1（国際ホテル山口3F）

県内企業の経営者等が個人として参加する団体。良き経済人として自覚を持ち、経済と地域の振興について調査・研究・提言を行うとともに、交流と連携を通して会員が互いに啓発と親睦を深めることを目的としている。

2025年4月新設

これからの時代に期待される「文系DX人材」の育成について、
各界のみなさまから応援メッセージが寄せられています。

message

03



株式会社山口フィナンシャルグループ

代表取締役社長CEO

棕梨 敬介 様

テクノロジーが加速度的に進化し、従来のビジネスのあり方を大きく変えるデジタル化の波は金融業界にも急速に押し寄せており、デジタルに関する専門知識やスキルを持つ人財の需要は年々高まっています。また、デジタルネイチャーがベースとなる現代において、「地域」は瞬時に「世界」と繋がることができ、デジタルが地域の無限の可能性を広げているのも事実です。その可能性をどう活用するかは学生の皆さん次第です。自分がどうなりたいのか、社会のために何がしたいのか、しっかりとビジョンを持ち自らの価値を磨いて下さい。未来を創造する多くのデジタル人財が生まれることを心から楽しみにしています。



株式会社山口フィナンシャルグループ

〒750-8603 山口県下関市竹崎町4丁目2番36号

当社は、山口・広島・福岡の3エリアに銀行を持つ中四国最大規模の地域金融グループです。会社のパーソナル「地域の豊かな未来を共創する」を掲げ、お客様や地域が抱える課題の解決に取組み、地域の価値向上に挑戦しています。

株式会社CGSコーポレーション

代表取締役社長

豊島 貴子 様

「DX」という言葉を最初に唱えたのは、スウェーデンのウメオ大学エリック・ストルターマン教授で「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」と2004年の論文発表でした。経済産業省では2022年に「企業がビジネス環境の厳しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して顧客や社会のニーズを基に製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義づけをしています。情報社会学科で学んだ人達が、日本の未来を明るく元気にできる「文系DX人財」として活躍する日が楽しみです。



株式会社CGSコーポレーション

〒740-0018 山口県岩国市麻里布町3-14-14

1979年設立。グループ全体で1200名の地元資本総合警備会社。近年は警備ロボットや管理システムの開発を手掛けるIT企業としても注目されており、システムエンジニアや文系DX人財を多く採用、育成している。

message

04

